大正時代

名前

問1　1920年前後の日本において、労働運動や社会運動が活発化した背景と、その時期に起きた出来事の説明として最も適切なものはどれですか。（2021年 愛知県公立入試 類似）

1. 日露戦争の講和条約に反対する暴動をきっかけに、労働者が団結して労働基準法の制定を実現させた。
2. 大正デモクラシーの影響により、女性の参政権を認める法律がこの時期に世界に先駆けて制定された。
3. 第一次世界大戦後の民主主義的な風潮の中で、東京の上野公園で日本最初のメーデーが開催された。
4. 明治新政府の地租改正に反対する農民たちが、政治への参加を求めて上野公園で集会を開いた。

問2　第一次世界大戦を終結させるために1919年に開かれたパリ講和会議において、戦勝国と敗戦国のドイツとの間で締結された講和条約を選択肢から選びなさい。（2016年 三重県公立入試 類似）

1. ポーツマス条約
2. ベルサイユ条約
3. サンフランシスコ平和条約
4. 下関条約

問3　1919年にドイツで制定された憲法は、国家が国民に対して人間らしい生活を保障する権利を世界で初めて明記しました。この権利を総称して何といいますか。（2024年 長崎県公立入試 類似）

1. 社会権
2. 参政権
3. 自由権
4. 平等権

問4　1918年、シベリア出兵を見越した商人による買い占めなどの影響で、生活に欠かせない米の価格が急騰しました。これに対して富山県の漁村の主婦たちが起こした抗議行動が全国へ波及した出来事と、その結果について述べた文として正しいものはどれですか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

1. 日比谷焼打事件が発生し、日露戦争の講和条約の内容に不満を持つ民衆の暴動により、桂太郎内閣が総辞職した。
2. 足尾銅山鉱毒事件をきっかけに農民の抗議運動が激化し、田中正造が明治天皇に直訴を行ったことで内閣が交代した。
3. 第1回メーデーが開催され、労働者の権利を求める運動が全国に広まった結果、日本で最初の社会主義政党が誕生した。
4. 米騒動が発生し、陸軍出身の寺内正毅内閣が退陣に追い込まれ、原敬を首相とする本格的な政党内閣が成立した。

問5　1910年代半ば、日本の輸出額が急上昇し25億円付近にまで達した時期の経済状況について、その背景として最も適切な説明を選んでください。（2016年 大分県公立入試 類似）

1. 第一次世界大戦の影響でヨーロッパ諸国の生産が落ち込み、日本からの輸出が急増したため
2. 世界恐慌への対策として、政府が公共事業を増やし通貨供給量を拡大させたため
3. 明治維新による文明開化が一段落し、生糸の輸出が安定的に推移したため
4. 所得倍増計画が進められたことで、国民の購買力が高まり国内市場が活性化したため

問6　第一次世界大戦後の千九百十九年にドイツで制定された、世界で初めて「人間らしい生活を営む権利」である生存権を規定した憲法として、適切な名称を選びなさい。（2018年 大阪府公立入試 類似）

1. 権利の章典
2. 日本国憲法
3. ワイマール憲法
4. 大西洋憲章

問7　1914年、日本は大隈重信内閣のもとで日英同盟を理由に第一次世界大戦への参戦を決定しましたが、この大戦の直接の引き金となった、バルカン半島の都市でオーストリア皇太子夫妻が暗殺された事件を何といいますか。（2016年 佐賀県公立入試 類似）

1. サラエボ事件
2. 血の日曜日事件
3. バルカン事件
4. 満州事変

問8　大正デモクラシーの時期に、政治の仕組みをより民主的なものへと変革するために人々が強く求め、1925年の法改正によって実現した内容として、最も適切なものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）

1. 地価の3%を現金で納める制度を導入し、政府の財政基盤を確立すること
2. 直接国税の納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男子に選挙権を与えること
3. 身分制度を廃止して四民平等を掲げ、武士に代わって農民を兵士として徴用すること
4. 藩閥出身の官僚を中心とした政治を継続し、元老が内閣総理大臣を推薦すること

問9　1914年にバルカン半島の都市で発生した、オーストリアの皇太子夫妻が暗殺された事件は、その後の世界情勢にどのような影響を与えましたか。最も適切な説明を選びなさい。（2022年 徳島県公立入試 類似）

1. 三強政治が崩壊し、ドイツ・イタリア・日本による三国同盟が結成された
2. ロシア革命が起こり、世界初の社会主義国家が誕生する要因となった
3. 第一次世界大戦が勃発する直接のきっかけとなった
4. 国際連盟の設立が決定し、世界の平和維持体制が構築された

問10　第一次世界大戦後のパリ講和会議において、日本が中国に対して突きつけた「二十一か条の要求」の取り消しが認められなかったことをきっかけに、北京の学生たちの抗議から中国全土へと広がった大規模な反日・民族運動を何と呼びますか。（2023年 奈良県公立入試 類似）

1. 五・四運動
2. 三・一独立運動
3. 義和団事件
4. 辛亥革命

問11　1915年に日本が中国の袁世凱政府に対して「二十一ヵ条の要求」を行った当時の国際情勢と、日本の狙いについて説明したものとして最も適切なものはどれか。（2026年 秋田県公立入試 類似）

1. ロシアとの戦争を有利に進めるため、中国と軍事同盟を結んで大陸での拠点を確保しようとした
2. 第一次世界大戦で列強がアジアに介入できない状況を利用し、中国での利権を拡大しようとした
3. 三国同盟を結んでいたドイツの影響力を排除するため、中国の主権を完全に回復させようとした
4. 辛亥革命後の混乱を収拾するため、欧州列強と協力して中国の民主化を支援しようとした

問12　1917年にロシアで起こった社会主義革命の背景や、その後の動きについて述べた文として最も適切なものはどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 欧米列強による植民地支配に抵抗するため、東アジアの国々が連携して帝国主義的な軍事政権を樹立した。
2. 産業革命の進展により、資本家が自由な経済活動を求める目的で皇帝を追放し、自由貿易体制を確立した。
3. 封建的な身分制度を打破するために、ブルジョアジー（市民階級）が中心となって絶対王政を倒し、人権宣言を採択した。
4. 長期化する第一次世界大戦による国民の生活困窮が背景となり、政権を握ったレーニンは戦争からの離脱を表明した。

問13　第一次世界大戦後から世界恐慌が始まるまでの期間に行われた政治改革について、1925年の出来事として最も適切な記述はどれですか。（2020年 愛媛県公立入試 類似）

1. 板垣退助が、国会の開設を求めて愛国公党を結成し、自由民権運動を開始した。
2. 原敬内閣が、日本で最初の本格的な政党内閣を組織し、平民宰相として国民の期待を集めた。
3. 加藤高明内閣が、納税額による制限をなくし満二十五歳以上の男子に選挙権を認める法律を成立させた。
4. 伊藤博文内閣が、天皇を主権者とする大日本帝国憲法を発布し、近代国家の体制を整えた。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 第一次世界大戦後の民主主義的な風潮の中で、東京の上野公園で日本最初のメーデーが開催された。	大正時代、第一次世界大戦の景気による産業の発展とその後の不況を経て、労働問題が深刻化しました。これに対し、友愛会などの労働団体が成長し、1920年には労働者の祭典であるメーデーが日本で初めて挙行されました。これは大正デモクラシーにおける社会運動の多角化を示す重要な一歩です。労働基準法の制定は1947年のことであり、当時の状況とは合致しません。
問2	答え 2 ベルサイユ条約	1914年に始まった第一次世界大戦は、ドイツの降伏によって1918年に休戦を迎えました。その翌年、フランスのパリで講和会議が開かれ、敗戦国ドイツに対して厳しい条件を突きつけるこの条約が結ばれました。日本も戦勝国の一員として参加しています。
問3	答え 1 社会権	19世紀までの憲法は、国家が個人の活動を妨げない「自由権」が中心でしたが、資本主義の発展に伴い貧富の差などの社会問題が深刻化しました。これに対し、ドイツのワイマール憲法は「人間たるに値する生存」を営む権利（生存権）を含む社会権を世界で初めて憲法に書き込み、現代の福祉国家のあり方に大きな影響を与えました。
問4	答え 4 米騒動が発生し、陸軍出身の寺内正毅内閣が退陣に追い込まれ、原敬を首相とする本格的な政党内閣が成立した。	シベリア出兵に備えた米の買い占めによって米価が暴騰し、富山県から始まった米騒動は全国的な暴動へと発展しました。この事態を収拾できなかった寺内正毅内閣が退陣し、立憲政友会の総裁であった原敬が首相に任命されたことで、閣僚の大部分を政党員が占める「本格的な政党内閣」が誕生しました。これは大正デモクラシーが進展する重要な転換点となりました。
問5	答え 1 第一次世界大戦の影響でヨーロッパ諸国の生産が落ち込み、日本からの輸出が急増したため	1914年に始まった第一次世界大戦により、戦場となったヨーロッパ諸国では工場の生産能力が著しく低下しました。これにより、日本がヨーロッパ諸国に代わってアジア市場などへ製品を供給することになり、輸出が爆発的に増加しました。この空前の好景気は「大戦景気」と呼ばれ、日本はこの時期に債務国から債権国へと転換しました。
問6	答え 3 ワイマール憲法	第一次世界大戦で敗れたドイツでは、皇帝が亡命して共和制へと移行しました。この時期に制定されたワイマール憲法は、国家が国民に対して最低限の生活を保障する「生存権（社会権）」を世界で初めて明文化したことで知られ、当時として最も民主的な憲法と評価されています。
問7	答え 1 サラエボ事件	第一次世界大戦は、1914年にバルカン半島のサラエボにおいて、オーストリアの皇太子夫妻がセルビア人の青年によって暗殺されたことを機に勃発しました。バルカン半島は当時、列強の利害や民族対立が複雑に絡み合っていたことから「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれており、この事件がきっかけとなって同盟国側と協商国側の双方が参戦する大規模な戦争へと発展しました。
問8	答え 2 直接国税の納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男子に選挙権を与えること	大正デモクラシーの大きな目標の一つが、納税額による制限を撤廃した「普通選挙」の実現でした。これにより、それまでの納税額に応じた制限選挙から、満25歳以上のすべての男子による選挙へと移行し、政党政治の基礎が固められました。なお、女性への参政権が認められたのは第二次世界大戦後のことです。
問9	答え 3 第一次世界大戦が勃発する直接のきっかけとなった	1914年、ボスニアの州都サラエボを訪れていたオーストリアの皇太子夫妻が、セルビアの青年に暗殺されました。このサラエボ事件をきっかけに、オーストリアがセルビアに宣戦布告し、背後にある同盟国（ドイツなど）と協商国（ロシア・フランス・イギリスなど）が次々と参戦したことで、第一次世界大戦へと発展しました。
問10	答え 1 五・四運動	第一次世界大戦中、日本はドイツが権益を持っていた中国の山東省を占領し、その権益の継承などを認める「二十一か条の要求」を中国政府に認めさせました。戦後のパリ講和会議において、中国はこの要求の撤廃と山東省の返還を求めましたが、連合国側がこれを拒否したため、1919年5月4日に北京で大規模な抗議活動が始まり、中国全土に及ぶ反日・民族運動へと発展しました。
問11	答え 2 第一次世界大戦で列強がアジアに介入できない状況を利用し、中国での利権を拡大しようとした	当時、ヨーロッパでは第一次世界大戦が激化しており、イギリス、フランス、ドイツなどの主要国は東アジアの情勢に介入する余裕がありませんでした。日本はこの隙に、山東省のドイツ権益の継承や、南満州および東部内蒙古における日本の権益を認めさせることで、東アジアにおける地位を圧倒的なものにしようとしました。この要求は、後に中国における激しい反日運動や、アメリカとの関係悪化を招く一因となりました。
問12	答え 4 長期化する第一次世界大戦による国民の生活困窮が背景となり、政権を握ったレーニンは戦争からの離脱を表明した。	ロシア革命は、第一次世界大戦による極度の物資不足や戦死者の増大に対し、兵士や民衆の不満が爆発したことが大きな背景です。革命によって誕生したソビエト政府は、ドイツなどの同盟国側と単独で講和条約を結び、いち早く大戦から離脱しました。
問13	答え 3 加藤高明内閣が、納税額による制限をなくし満二十五歳以上の男子に選挙権を認める法律を成立させた。	1925年は第一次世界大戦後の大正デモクラシーが最高潮に達した時期にあたります。加藤高明内閣は、それまで一定以上の納税が必要だった選挙権の枠組みを改め、満二十五歳以上のすべての男子に選挙権を認める普通選挙法を成立させました。これは日本の議会政治における大きな転換点となりましたが、女性への参政権が認められたのは第二次世界大戦後のことです。